

一般貸切旅客自動車運送事業 法令試験問題

試験実施日 令和5年11月17日

事業者名 _____

受験者名 _____

【注意事項】

1. 試験時間は、45分間です。
2. 試験開始の合図があるまで、問題は開けないで下さい。
3. 問題用紙は、表紙を含めて5枚です。
4. 問題用紙は、持ち帰らないで下さい。
5. 不正な行為をされた場合は、直ちに受験を停止し、退場いただきます。
なお、試験は不合格となります。

事務処理欄		
		/ 30

中部運輸局

問1 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入して下さい。

- 1 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行を中断したときは、当該自動車に乗車している旅客のために、旅客の運送を継続すること等に関して適切な処置をしなければならない。（ ）
- 2 旅客自動車運送事業者は、乗務員等の健康状態の把握に努め、疾病、疲労、睡眠不足その他の理由により安全に運行の業務を遂行し、又はその補助をすることができないおそれがある乗務員等については注視して事業用自動車の運行の業務に従事させる必要がある。（ ）
- 3 一般貸切旅客自動車運送事業の許可は、10年ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力を失う。（ ）
- 4 一般旅客自動車運送事業者は、国土交通省令で定めるところにより、輸送の安全を確保するために講じた措置及び講じようとする措置その他の国土交通省令で定める輸送の安全にかかわる情報を公表しなければならない。（ ）
- 5 一般貸切旅客自動車運送事業の運賃及び料金の設定又は変更の届出をしようとする者は、実施予定日の15日前までに、届出書を提出するものとする。（ ）
- 6 一般旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金並びに運送約款を営業所に公示した後でなければ、これを実施してはならない。（ ）
- 7 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者等が事業用自動車の運行の業務に従事したときは、運転者等の氏名や旅客が乗車した区間等、定められている事項について、事業用自動車ごとに記録させ、かつ、その記録を1年間保存しなければならない。（ ）
- 8 旅客自動車運送事業者たる法人の代表権を有しない役員の変更にあつては、前年7月1日から6月30日までの期間に係る変更について、毎年7月31日までに届け出なければならない。（ ）
- 9 一般貸切旅客自動車運送事業者の運転者は、乗務中運行指示書を携行しなければならない。（ ）
- 10 旅客自動車運送事業者は、運転者又は特定自動運行保安員の疾病により、事業用自動

車の運転を継続することができなくなった場合、20日以内に自動車事故報告書を提出しなければならない。()

11 一般旅客自動車運送事業者は、その名義を他人に一般旅客自動車運送事業又は特定旅客自動車運送事業のため利用させてはならない。()

12 整備管理者は、法令に定める方法で行った日常点検の結果に基づき、運行の可否を決定しなければならない。()

13 一般旅客自動車運送事業者は、運行管理者がその業務として行う助言を尊重しなければならない。()

14 一般貸切旅客自動車運送事業廃止届出書には、「廃止する理由」を記載する必要がある。()

15 一般貸切旅客自動車運送事業者は、発地及び着地のいずれもがその営業区域外に存する旅客の運送をしてはならない。()

問2 次の設問の()に、法及び規則並びに告示等の文に照らし、正しい語句を記載して下さい。

16 一般乗用旅客自動車運送事業を除く旅客自動車運送事業に従事する自動車運転者の1日の拘束時間は13時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は()時間とする。

17 一般旅客自動車運送事業者は、自動車車庫の位置及び収容能力に係る事業計画の変更をしようとするときは、国土交通大臣の()を受けなければならない。

18 一般旅客自動車運送事業者は、旅客に対し、收受した運賃又は料金の()をしてはならない。

19 一般貸切旅客自動車運送事業者は、原則として営業所ごとに最低()名以上の運行管理者を選任しなければならない。

20 旅客自動車運送事業者は、旅客又は公衆に対して、()かつ懇切な取扱いをしなければならない。

問3 以下の各設問の（ ）内に、正しい語句を〔 〕枠内から選択し、記号を記入して下さい。

- 21 旅客自動車運送事業者は、苦情を申し出た者に対して、（ ）、弁明しなければならない。
〔A：誠実に B：時間を定めて C：遅滞なく〕
- 22 一般旅客自動車運送事業者は、一般旅客自動車運送事業の健全な発達を（ ）結果を生ずるような競争をしてはならない。
〔A：助長する B：阻害する C：確保する〕
- 23 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を（ ）しなければならない。
〔A：常に清潔に保持 B：可能な限り清潔に C：運行のたびに清掃〕
- 24 旅客自動車運送事業者は、（ ）の責務を定めることその他の国土交通大臣が告示で定める措置を講ずることにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。
〔A：経営の責任者 B：事業の責任者 C：運行の責任者〕
- 25 旅客自動車運送事業者の運行管理者は、事業用自動車の運転者等に対し、点呼を行い、報告を求め、確認を行い、指示を与え、記録し、及びその記録を（ ）し、並びに運転者に対して使用するアルコール検知器を常時有効に保持しなければならない。
〔A：保存 B：管理 C：整理〕
- 26 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な（ ）比較のみで選ぶのではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。
〔A：サービス B：価格 C：車両〕
- 27 運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドラインでは、事業者は、輸送の安全を確保するため、事故、（ ）情報等の定義及び収集手順を定め、それらの情報を収集・活用することが期待されている。
〔A：ヒヤリ・ハット B：災害 C：疾病〕
- 28 旅客自動車運送事業者（個人タクシー事業者を除く。）は、（ ）以内の期間を定めて使用される者を事業用自動車の運転者等として選任してはならない。

[A：二ヶ月 B：六ヶ月 C：一年]

- 29 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車につき、点検整備、（ ）の選任及び検査に関する道路運送車両法の規定に従うほか、その他定める事項を遵守しなければならない。

[A：運行管理者 B：整備管理者 C：従業員]

- 30 旅客自動車運送事業者は、事業報告書の提出について、毎事業年度の経過後、（ ）以内に提出しなければならない。

[A：100日 B：60日 C：30日]

一般貸切旅客自動車運送事業 法令試験問題(回答)

試験実施日 令和5年11月17日

問1 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入して下さい。

- 1 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行を中断したときは、当該自動車に乗車している旅客のために、旅客の運送を継続すること等に関して適切な処置をしなければならない。[運輸規則第18条] (○)
- 2 旅客自動車運送事業者は、乗務員等の健康状態の把握に努め、疾病、疲労、睡眠不足その他の理由により安全に運行の業務を遂行し、又はその補助をすることができないおそれがある乗務員等については注視して事業用自動車の運行の業務に従事させる必要がある。[運輸規則21条5項] (×)
- 3 一般貸切旅客自動車運送事業の許可は、10年ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力を失う。[法第8条] (×)
- 4 一般旅客自動車運送事業者は、国土交通省令で定めるところにより、輸送の安全を確保するために講じた措置及び講じようとする措置その他の国土交通省令で定める輸送の安全にかかわる情報を公表しなければならない。[法第29条の3] (○)
- 5 一般貸切旅客自動車運送事業の運賃及び料金の設定又は変更の届出をしようとする者は、実施予定日の15日前までに、届出書を提出するものとする。[施行規則第10の2] (×)
- 6 一般旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金並びに運送約款を営業所に公示した後でなければ、これを実施してはならない。[運輸規則第4条] (○)
- 7 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者等が事業用自動車の運行の業務に従事したときは、運転者等の氏名や旅客が乗車した区間等、定められている事項について、事業用自動車ごとに記録させ、かつ、その記録を1年間保存しなければならない。[運輸規則第25条] (×)
- 8 旅客自動車運送事業者たる法人の代表権を有しない役員の変更にあつては、前年7月1日から6月30日までの期間に係る変更について、毎年7月31日までに届け出な

ければならない。 [施行規則第66条] (○)

- 9 一般貸切旅客自動車運送事業者の運転者は、乗務中運行指示書を携行しなければならない。 [運輸規則50条] (○)
- 10 旅客自動車運送事業者は、運転者又は特定自動運行保安員の疾病により、事業用自動車の運転を継続することができなくなった場合、20日以内に自動車事故報告書を提出しなければならない。 [事故報告規則第2条、3条] (×)
- 11 一般旅客自動車運送事業者は、その名義を他人に一般旅客自動車運送事業又は特定旅客自動車運送事業のため利用させてはならない。 [法第33条] (○)
- 12 整備管理者は、法令に定める方法で行った日常点検の結果に基づき、運行の可否を決定しなければならない。 [車両法施行規則第32条] (○)
- 13 一般旅客自動車運送事業者は、運行管理者がその業務として行う助言を尊重しなければならない。 [法23条の5第3項] (○)
- 14 一般貸切旅客自動車運送事業廃止届出書には、「廃止する理由」を記載する必要がある。 [施行規則25条] (○)
- 15 一般貸切旅客自動車運送事業者は、発地及び着地のいずれもがその営業区域外に存する旅客の運送をしてはならない。 [法第20条] (○)

問2 次の設問の()に、法及び規則並びに告示等の文に照らし、正しい語句を記載して下さい。

- 16 一般乗用旅客自動車運送事業を除く旅客自動車運送事業に従事する自動車運転者の1日の拘束時間は13時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は(16)時間とする。
[改善基準告示5条第1項2号]
- 17 一般旅客自動車運送事業者は、自動車車庫の位置及び収容能力に係る事業計画の変更をしようとするときは、国土交通大臣の(認可)を受けなければならない。
[法第15条]
- 18 一般旅客自動車運送事業者は、旅客に対し、收受した運賃又は料金の(割戻し)をしてはならない。 [法第10条]

19 一般貸切旅客自動車運送事業者は、原則として営業所ごとに最低（ 2 ）名以上の運行管理者を選任しなければならない。

[運輸規則第47条の9]

20 旅客自動車運送事業者は、旅客又は公衆に対して、（ 公平 ）かつ懇切な取扱いをしなければならない。[運輸規則2条2項]

問3 以下の各設問の（ ）内に、正しい語句を [] 枠内から選択し、記号を記入して下さい。

21 旅客自動車運送事業者は、苦情を申し出た者に対して、（ C ）、弁明しなければならない。

[A：誠実に B：時間を定めて C：遅滞なく]

[運輸規則3条]

22 一般旅客自動車運送事業者は、一般旅客自動車運送事業の健全な発達を（ B ）結果を生ずるような競争をしてはならない。

[A：助長する B：阻害する C：確保する]

[法第30条2項]

23 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を（ A ）しなければならない。

[A：常に清潔に保持 B：可能な限り清潔に C：運行のたびに清掃]

[運輸規則第44条]

24 旅客自動車運送事業者は、（ A ）の責務を定めることその他の国土交通大臣が告示で定める措置を講ずることにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。

[A：経営の責任者 B：事業の責任者 C：運行の責任者]

[運輸規則第2条の2]

25 旅客自動車運送事業者の運行管理者は、事業用自動車の運転者等に対し、点呼を行い、報告を求め、確認を行い、指示を与え、記録し、及びその記録を（ A ）し、並びに運転者に対して使用するアルコール検知器を常時有効に保持しなければならない。

[A：保存 B：管理 C：整理]

[運輸規則第48号6号]

- 26 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な（ B ）比較のみで選ぶのではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。
[A：サービス B：価格 C：車両]
[貸切バス選定・利用ガイドライン・目的 I. 1. (1)]
- 27 運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドラインでは、事業者は、輸送の安全を確保するため、事故、（ A ）情報等の定義及び収集手順を定め、それらの情報を収集・活用することが期待されている。
[A：ヒヤリ・ハット B：災害 C：疾病]
[安全管理の進め方に関するガイドライン 5. (7)]
- 28 旅客自動車運送事業者（個人タクシー事業者を除く。）は、（ A ）以内の期間を定めて使用される者を事業用自動車の運転者等として選任してはならない。
[A：二ヶ月 B：六ヶ月 C：一年]
[運輸規則 36 条]
- 29 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車につき、点検整備、（ B ）の選任及び検査に関する道路運送車両法の規定に従うほか、その他定める事項を遵守しなければならない。
[A：運行管理者 B：整備管理者 C：従業員]
[運輸規則第 45 条]
- 30 旅客自動車運送事業者は、事業報告書の提出について、毎事業年度の経過後、（ A ）以内に提出しなければならない。
[A：100日 B：60日 C：30日]
[事業等報告規則第 2 条]